

第2回中小企業・小規模企業振興会議でいただいた意見と施策の検討 【資料2】

※「沼田市及び関係機関の施策」欄【 】内は「資料2」の施策番号

No	項目	意見	沼田市及び関係機関の施策
1	企業交流	産業展示即売会は高校生が企業と知り合う機会でもあるが、そういう機会がもっとあったら良いかと思う。	<ul style="list-style-type: none"> ・ぬまた市産業展示即売会【2-④】 ・高校生のための企業ガイダンス(説明会)【3-②】
2	人材確保・雇用創出	人材確保のための通勤手当の補助。高速代の一部でも補助があれば、沼田に働きに来る人が増えるのではないか。	
		<ul style="list-style-type: none"> ・地元にある企業を知ってもらって、地元に残って活躍できる子を育てたい。 ・若い方、高校生の地元からの流出が実際に起きているので対策を考えなくてはならない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・高校生のための企業ガイダンス(説明会)【3-②】 ・行政機関インターンシップ(ハローワーク沼田)
		新規出店が続いているが、働く人が足りていない状態である。	<ul style="list-style-type: none"> ・企業の相談会実施(ハローワーク沼田)
		年金が限られている中、60代、70代の求職者も多い。若い人より年配の人が多。社会的にもバックアップしていかなければならない。	<ul style="list-style-type: none"> ・シルバー人材センター事業 ・ハローワーク沼田での求職相談 ・創業支援(ぬまた起業塾)【5-①】
3	事業継続	事業承継に悩んでいる経営者は多い。事業所がなくなると雇用も失われ、地域にとっても大きな損失になるので、その辺のサポートができれば良いのではないか。	<ul style="list-style-type: none"> ・事業承継相談【4-③】
4	地域経済循環	円安もあるが台湾の人は日本に来たい感じである。インバウンドになってしまいが、対策を練っていけばお客さんは増えていくのではないか。	<ul style="list-style-type: none"> ・観光推進、都市間交流 ・海外販路促進事業【2-①】
		どんなに努力しても客が来なければサービスができない。他所から来てもらえるようなまちづくりを考えていく必要があるのではないか。	
5	情報公開	地域の中にある企業・サービス・商品等を知る手段があるとよい。地域の中にどういうものがあるのか案外知らないものである。	市ホームページでの公開(事業者、観光等)
		企業のホームページを充実させるためのサポートができれば良い効果を生むのではないか。	
6	人口減少対策・担い手不足解消対策	地元での働き手が少ない。企業が来ても働き手が確保できず出て行かれてしまうのは辛い。	
		外国人労働者の受入という方法もあるのではないか。受入体制を整備していく必要がある。	